

外国人留学生科目選択型入試

入試のポイント

- ・基礎学力方式：「国語・英語」「小論文」と
デッサン課題方式：「デッサン(静物)」「デッサン(手)」の4科目のうち、2科目まで併願可能。
- ・全国5会場にて実施。
- ・外国人留学生面接型入試2期との併願が可能。

会場

京都、東京、名古屋、岡山、福岡 会場地図はP53

コース併願 (無料)

4コースまでの併願が可能。また、本学併設の京都芸術デザイン専門学校と併願が可能。

1 インターネット出願登録

10月19日(月)～27日(火)

※最終日は23:59まで登録可

2 出願書類提出

10月19日(月)～28日(水)

※必着

3 試験日

11月20日(金)

4 一次審査合格発表

12月2日(水)

インターネット出願サイトで発表

※10:00に公表

(インターネット出願サイトへのログインが必要です)

5 最終合格発表

2027年1月7日(木) 通知投函 ※Web発表なし

6 入学手続

2027年1月19日(火) 手続締切

試験科目

午前「国語・英語」「鉛筆デッサン－静物」「鉛筆デッサン－手」 午後「小論文」「鉛筆デッサン－静物」「鉛筆デッサン－手」
午前と午後より1科目ずつ最大2科目受験することが可能です。1科目のみの受験も可能です。
午前と午後で同一科目を受験することはできません。

評価のポイント

「鉛筆デッサン－静物/手」	観察力・構成力・表現力
「小論文」	読解力・論理的思考力・文章表現力
「国語・英語」	基本的知識・文章読解力などの基礎学力

加えて、提出書類(志望理由書・各種証明書など)を含め総合的に評価します。

判定方法

科目ごとに合否判定を行います。2科目受験した場合は、成績順位の高い科目で判定します。
2~4コース併願し、複数コースで合格基準に達した場合は、志望順位の高いコースのみ合格となります。

1 インターネット出願登録

手続
インターネット

検定料
35,000円

※コース併願無料/何科目受験しても
検定料は変わりません

① コース・試験科目・試験会場を選ぶ

4コースまでの併願が可能。併願する場合は志望順位を決めてください。

② 出願登録

証明写真をデータで用意し、フォームより出願登録をしてください。詳細はP46

③ 検定料の納入

詳細はP47

2 出願書類提出

手続
郵送または窓口持参

① 出願書類提出

入学願書等をダウンロード・印刷のうえ、郵送または窓口持参にて提出してください。出願に必要な書類はP34-35を確認してください。
窓口受付|月~土 9:00~17:30(日・祝休)

※海外から郵送する場合は日数がかかりますので早めにインターネット出願登録を行い、すぐに書類を提出してください。必着日は変わりませんのでご注意ください。

詳細はP48

② 受験票をダウンロード

インターネット出願登録の際に登録されたメールアドレスに受験票発行通知メールをお送りします。各自でダウンロード・印刷し、試験日にお持ちください。試験当日の注意事項が記載されています。合格発表まで大切に保管してください。

※試験日3日前になっても受験票発行通知メールが届かない場合は、アドミッション・オフィスまでお問い合わせください。詳細はP49

3 試験日・試験会場

試験時間 | [国語・英語] 11:30~13:00 [小論文] 14:30~16:00
[鉛筆デッサン－静物・手] 午前 10:00~13:00 / 午後 14:30~17:30

試験会場 | 選択した会場で実施。
会場地図はP53

試験当日の入構は、京都会場は8:30、その他の会場は9:00からです。
試験開始20分前には、着席してください。詳細はP50

4 一次審査合格発表(結果通知の送付はありません)

手続
郵送または窓口持参

試験科目等による一次審査を行います。一次審査合格者はインターネット出願サイト上で「最終合格発表について」をダウンロード・印刷し、「一次審査合格の確認書」を郵送してください。

5 最終合格発表(インターネット出願サイトでの発表はありません)

日本留学試験「日本語」の成績または日本語能力試験の結果等を総合的に判定します。
合格者には合格通知および入学手続要項を送付します。不合格者にも通知を送付します。

6 入学手続

締切日までに入学手続時納入金を納め、入学手続を済ませてください。詳細はP55

国語・英語

試験内容	国語 現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く) 英語 英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ 以上の範囲から出題。課題文を読み、関連の設問に解答(マークシート)。
時間	11:30～13:00(1時間30分)
配点	200点(国語100点/英語100点)
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、 消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙(マークシート)

ねらい

[国語] 専門的知識を問う問題ではなく、大学生レベルの学習が必要とされる語彙力と、文章の読解能力を問おうとする。語彙は漢字語や慣用語を問う形を取るが、単なる知識だけではなく、その運用能力を問う問題である。また読解能力を問うため、評論文・論説文・小説などを題材にして一定の長さの文章の内容理解について問題が出題される。

[英語] 長文読解をはじめ、語彙、熟語、構文問題が中心に出題される。長文は芸術、文化、美術、デザインをテーマとした内容が多く、入学後、専門領域で必要となる英語の運用能力が問われる。表やグラフ問題では英語情報を的確に理解する力が求められ、語順や文章の流れを問う問題ではコンテキスト(文脈)を正確に把握する力が求められる。

アドバイス

[国語] 難しい漢字の書き方を練習する必要はないが、漢字の勉強は大切。漢字の問題とは、文脈の中でどの漢字(漢字熟語)を使うか、という「語彙」の問題であることを意識して欲しい。また、読解能力の向上のために、文章中のキーワード・段落の組み立て・表現の流れなどに注意しながら現代文の問題(大学入学共通テストや私大文系向けのものが適切)を解いてみよう。日ごろから興味ある分野の読書に親しむ事も大切である。

[英語] 英語雑誌やインターネット情報の中で芸術、文化、美術、デザイン等、身近で興味深いと思える英文に少しでも多く触れておくことが大切である。中学・高校で学習した英単語、熟語の復習や暗記、苦手な文法項目の強化、またTOEIC等実用的な英語運用能力を高めるための練習問題を解いておくことが、入試に向けても効果的な勉強法である。

小論文

試験内容	与えられた文章について自分の考えを論述する (600～800字)。
時間	14:30～16:00(1時間30分)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、 消しゴム、鉛筆削り)
大学準備物	問題用紙、解答用紙、下書用紙(A4白紙)1枚

ねらい

以下の4点から評価をする。

- ・理解力(問題文の内容を把握しているか)
 - ・表現力(日本語の表現・表記の妥当性、誤字・脱字の有無、文字数の過不足など)
 - ・構成力(段落構成が適切であり、論旨が一貫しているか)
 - ・内容(設問の解答として説得力があり、かつ主張に独自性・論理性・客観性があるか)
- 問題文は、芸術・人文・社会・自然などの分野から、評論文・論説文・エッセイなどを題材とする。

アドバイス

小論文試験では、問題文をじっくり読み、内容を理解することが重要である。従って第一に、日頃からさまざまな分野の多種多様な文章を読み、慣れておく必要がある。第二に、600字から800字で小論文を書く練習が必要である。物語や詩などの創作とは異なり、小論文では問題文に即しつつ、自分独自の考えや主張を論理的かつ客観的に述べなければならない。人に読まれることを想定して書き、身近な人(先生や保護者など)に添削してもらい機会をもつことも大事である。

鉛筆デッサン— 静物

試験内容	与えられたモチーフを自由に配置し、B3画用紙に鉛筆でデッサンする。
時間	午前 10:00～13:00(3時間) 午後 14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスク、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	紙コップ(白色3個)と公表モチーフ1種を描く。 ※試験ごとに、紙コップ3個と公表モチーフ1種(P33)が出題されます。※モチーフの詳細や出題に関する質問にはお答えできません。
大学準備物	問題用紙、モチーフ、解答用紙(B3画用紙)、 下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンは、芸大生の基礎的素養として、観察力と表現力を磨くための格好の学習方法です。入学前から対象をよく観察し、描くことをとおして固定観念的な見方を疑い、様々な観点から見ることを深めるデッサンの経験が求められます。本学では、モチーフ「静物」を設定し、観察力と表現力を問うデッサンの試験を実施します。

アドバイス

デッサンで大切なのは、まず対象を前にして自身のもの見方を疑い、観察と表現の関係を描きながら深めることです。デッサン「静物」で最も難しいのは全体の位置関係やバランスでしょう。まずは、5分から10分程のクロッキー(速写)に取り組んでみてください。構図のバランスや、個々の大きさとプロポーションを大きく捉えてみましょう。その時、細部にこだわりすぎていると時間が足りなくなるので、必ず、決めた時間内で全て描くつもりでやってください。描いたものと対象をよく見比べて、何かおかしいと気付いたら、すぐに消さずに正しいと思う線を上から重ねてみましょう。クロッキーを沢山描くと、対象の本質的なことを意識できるようになってきます。クロッキーの時間を少しずつ長くして明暗のトーンや質感を描き分けていくと、自然とよいデッサンになるでしょう。計り棒などで計測しなくても、感覚的にプロポーションや全体の関係が描けるようになるまで、クロッキーとデッサンの経験を重ね、沢山描いてください。

鉛筆デッサン— 手

試験内容	B3画用紙に手を鉛筆でデッサンする。
時間	午前 10:00～13:00(3時間) 午後 14:30～17:30(3時間)
配点	200点
携行品 (使用可能用具)	鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、羽ぼうき(製図用ブラシ含む)、カルトン、カルトン用クリップ、鉛筆削り用具、デスク、はかり棒、擦筆、ティッシュペーパーおよびガーゼ
モチーフ・課題の公表内容	自身の手を描く。
大学準備物	問題用紙、解答用紙(B3画用紙)、 下描用紙(A3白紙)1枚、下敷用紙(B2ケント紙)1枚

ねらい

デッサンは、芸大生の基礎的素養として、観察力と表現力を磨くための格好の学習方法です。入学前から対象をよく観察し、描くことをとおして固定観念的な見方を疑い、様々な観点から見ることを深めるデッサンの経験が求められます。本学では、モチーフ「手」を設定し、観察力と表現力を問うデッサンの試験を実施します。

アドバイス

デッサンで大切なのは、まず対象を前にして自身のもの見方を疑い、観察と表現の関係を描きながら深めることです。デッサン「手」で最も難しいのは、自らの身体の一部である手を、柔軟な機能するものとして表現することでしょう。自然な大きさに見えるように構図をとり、皮膚の下にある筋肉や骨格の構造を観察してみましょう。そのために、まず5分から10分程のクロッキー(速写)を行います。肘から手首、指先までのプロポーションを大きく捉えて、生き生きとした線を引いてみましょう。手のポーズがつくる美しい表情も大切です。古今東西で描かれた「手」の表現を調べてみてください。描いた絵と自分の手をよく見比べて、何かおかしいと気付いたら、すぐに消さずに、正しいと思う線を重ねてみましょう。沢山枚数を重ねると感覚的に、描くべきところと省略するところを意識できるようになってきます。クロッキーに慣れ、プロポーションや構図がとれたら、明暗のトーンや質感を観察し、デッサンに移行していきましょう。負いなく描けるようになるまで、クロッキーとデッサンの経験を重ね、沢山描いてください。

○モチーフ公表の意図について

芸術大学の入学試験が、高校までの基礎的な学習を超えた過度の専門性を問われる特異なものであるのは望ましくなく、全国各地で学ぶ受験生のいずれもが等しく基礎的な学習を行った上で入学試験に臨むことができ、かつその学習継続の成果を評価したいという趣旨でモチーフの公表を行っています。日々継続的に芸術を学ぶ上での基礎力としての観察力・構成力・表現力を磨いた上で入学試験に臨んでください。



紙コップ(白色3個)

公表モチーフ



パプリカ(黄)



乾燥寒天



シェラカップ



角底袋

外国人留学生科目選択型入試 出願に必要な書類

翻訳 証明書等が日本語・英語以外で書かれている場合

- 翻訳文も提出してください(原本と翻訳文の両方を提出してください)。
- 翻訳文には日本語学校や翻訳会社等で翻訳文が正確なものであるという証明を受けてください。
- 翻訳文には翻訳者氏名、所属および翻訳者の捺印/署名が必要です。

ダウンロード 指定書式の書類をダウンロード

インターネットエントリー登録後、出願ページの「出願確認」からダウンロードし、印刷してください。

外国人留学生科目選択型入試 出願に必要な書類			
	書類の種類	注意事項ほか	様式
1	入学願書 ダウンロード	インターネット登録、検定料支払い後、ダウンロード・印刷したものを必ず提出してください。	指定書式
2	経歴書 ダウンロード	必ず指定の用紙を使用してください。志願者本人が黒ペンを使って直筆で記入してください。(鉛筆・フリクションペンは不可)	指定書式
3	志望理由書 ダウンロード	ダウンロード・印刷した所定の書類に手書きで記入してください。 ・ 所定のフォーマット内に収まるように記入してください。 ・ フォーマットに字数の制限はありませんが、必ず欄内にまとめてください。 ・ 志望コース数によって枚数が異なります(1-2枚)。 ・ 所定のフォーマット以外の志望理由書は受理いたしません。 ・ 鉛筆書き不可。	指定書式
4	在留カード (該当者のみ)	表面・裏面両方のコピーを提出してください。裏面が無記入の場合でも必ずコピーを提出してください。更新手続中の場合、裏面に「更新許可申請中」のスタンプが押してあること。 ※海外在住により所持していない場合は提出不要です。	コピー
5	パスポート(該当者のみ)	氏名および顔写真が記載されたページのコピー(出願時点で最新のものを)を提出してください。	コピー
6	高等学校 (後期中等教育機関)の卒業(見込)証明書等	<p>P02のエントリー資格・出願資格において(1)-(6)で各自が当てはまる証明書(原本)を準備してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 卒業証書(diploma/毕业证书)ではなく卒業証明書(Graduation certificate/毕业证书)が必要です。 ・ 証明書の発行年は問いません。 ・ 代理機関から発行されたものは不可。 <p>※中国本土の教育機関を卒業された方はCHSI(中国高等教育学生信息网)が発行する英文の証明書でも可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合否にかかわらず返却不可。 ・ 電子版証明書(PDF含む)を提出する場合は、個人の証明内容が確認できるサイトにアクセスできるQRコードやURL等の記載がある書類のみ可。 <p>P02のエントリー資格・出願資格において(2)(3)の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学入学資格検定の合格証明書(高卒認定や国際バカロレア等) <p>P02のエントリー資格・出願資格において(1)(2)の12年未満の課程で準備教育課程を修了の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 準備教育課程を修了(見込)している場合は準備教育課程の修了(見込)証明書も追加書類として提出が必要です。 <hr/> <p>以下の場合には次の1または2の方法を取ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 卒業証明書が発行されない場合 ● 原本のみ1通しか発行されない場合 ● 電子版証明書に個人の証明内容が確認できるQRコードやURL等の記載がない場合 <p>1. 公証役場で公証した証明書 例) </p> <p>2. 証明書(証書)の発行機関(出身の高等学校等)で原本のコピーを取り、コピーに発行機関の公印を押印したもの</p>	原本 (コピー不可) 翻訳

外国人留学生科目選択型入試 出願に必要な書類

	書類の種類	注意事項ほか	様式
7	高等学校 (後期中等教育機関)の 成績証明書等	<p>P02のエントリー資格・出願資格において(1)~(6)で各自がなくてはならない証明書を準備してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証明書の発行年は問いません。 ・入学年度から卒業年度まで、学期ごとに成績状況が記載されているもの。転校している場合で、成績に前籍校の成績が反映されていない場合は、前籍校の成績も提出してください。 ・日本の高等学校で修得した科目がある場合は、あわせて当該高等学校の成績証明書を提出すること。 ・代理機関から発行されたものは不可。 <p>※中国本土の教育機関を卒業された方はCHSI(中国高等教育学生信息网)が発行する英文の証明書でも可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合否にかかわらず返却不可。 ・電子版証明書(PDF含む)を提出する場合は、個人の証明内容が確認できるサイトにアクセスできるQRコードやURL等の記載がある書類のみ可。 <p>P02のエントリー資格・出願資格において(2)(3)の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学入学資格検定(高卒認定や国際バカロレア等)の成績証明書 <hr/> <p>以下の場合は次の1または2の方法を取ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 原本のみ1通しか発行されない場合 ● 電子版証明書に個人の証明内容が確認できるQRコードやURL等の記載がない場合 <p>1. 公証役場で公証した証明書 例) </p> <p>2. 証明書の発行機関(出身の高等学校等)で原本のコピーを取り、コピーに発行機関の公印を押印したもの</p>	原本 (コピー不可) 
8	留学経費支弁誓約書 	留学経費の支弁者または志願者本人が直筆で記入のこと。	指定書式
9	留学経費支弁者との 関係 (該当者のみ)	留学経費支弁者との関係を明らかにする書類を提出してください。 ※留学経費支弁者が親族(父母、祖父母、兄弟姉妹、伯(叔)父、伯(叔)母)の場合、提出は不要です。それ以外の場合、志願者と留学経費支弁者との関係や支弁する理由について、事情が詳しくわかる書類を作成し提出してください。	コピー可 
10	留学経費支弁者の 年間所得	留学経費支弁者の年間の所得などを公的に証明する書類を提出してください。[留学経費支弁誓約書]に記載された内容の前提となる公的書類一式を提出してください。 例) 会社員：年間所得証明書や預金残高証明書等 自営業・フリーランス・退職後：預金残高証明書等 ・1年以内に発行されたものに限りです。	コピー可 
11	日本語教育施設 出席状況証明書 (該当者のみ)	日本語学校等の日本語教育施設に在籍中の方は、日本語教育施設にて記入された、入学~出願時点までの「出席状況証明書」(様式自由)を提出してください。 ※日本語学校等に在籍していない方(すでに卒業した方も含む)は不要です。	原本 (コピー不可)
12	日本語試験の通知書類	下表のとおり、該当する書類を提出してください。 期日までに届かない場合、判定不能のため不合格となります。 いずれか一つの書類を提出してください。 (1)日本語能力試験(JLPT)の場合 …「認定結果および成績に関する証明書(原本)」を提出。(コピー不可) ※改めてJESに「証明書」を請求してください。なお提出された証明書原本は返却いたしません。 (2)日本留学試験(EJU)の場合 …「受験票のコピー」を提出。 【注意】複数回分の提出があった場合、一番最後に受験した回のみを採用します。	指定あり
(1)日本語能力試験(JLPT)  不可 原本  可		(2)日本留学試験(EJU) コピー  可	
	・認定結果及び成績に関する証明書 ・合否結果通知 ・日本語能力認定書 どれかひとつ、原本を提出してください。 JLPTの場合、コピーは受け付けません。 提出された書類は、どんな理由でも返却しません。	受験票のコピーを提出を提出してください。EJUオンラインから印刷した「成績確認書」など受験番号が確認できるものであれば可能。受験番号がわかるものがあれば、成績は必要ありません。	
13	封筒貼付用宛名シート 	市販の角2サイズ封筒(縦33.2cm×横24.0cm)に 本票を貼付け 、簡易書留速達または持参し提出してください。	指定書式